

はじめに

我が国の社会情勢を見ますと、国の経済政策等により、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、核家族化や少子高齢化社会の進展とともに、価値観や生活様式が多様化するなど、私たちを取り巻く環境は大きく変化しており、本市においても地域福祉の果たす役割はますます重要になってきております。

このような中で、サービスに対するニーズも複雑かつ多岐にわたるものとなっていており、公的なサービスだけでは十分な対応が出来なくなってきております。そこで、行政とともに地域住民の皆様がお互いに支えあい、助けあう「地域福祉の仕組みづくり」が不可欠であることから、本市においても、平成19年3月に「伊万里市地域福祉計画」を策定して、地域福祉の充実に取り組んでまいりました。

この地域福祉計画の特徴は、市の取り組みだけではなく、市民全体で取り組むべきことを示し、各種団体や市民の皆様の役割分担を明記し、計画実施の一端を担っていただくことにありますが、今回より一層の地域福祉充実のため、残された課題やさらに充実、推進すべき事項などについて内容の見直しを行い、「第3次伊万里市地域福祉計画」を策定いたしました。また、社会福祉協議会においては、相互に補完しあう関係にある地域福祉活動計画について見直しがなされ、一体的な計画として「第3次伊万里市地域福祉活動計画」が策定されたところであります。

今後も、その基本理念である「みんなで助けあい、支えあう だれもが住みたいまち・伊万里をつくる」の実現のため、市民の皆様と地域に関わる組織や団体、そして行政がともに手を携えることで、地域福祉を推進してまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後に、本計画の見直しにあたりご尽力いただきました、「伊万里市地域福祉計画策定委員会」田代委員長をはじめとする委員の皆様、貴重なご意見やご協力をいただきました市民の皆さまに心から感謝し、お礼を申し上げます。

平成 29 年 3 月

伊万里市長 塚 部 芳 和